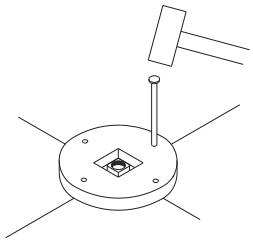
快適をかたちに
KANESO

施工手順書

打込型　角型ルーフドレン

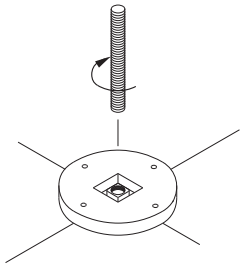
ルーフドレン本体を、スラブコンクリートと同時に打ち込む方法で施工します。
たて樋の中心が簡単に合わせられ、型枠への固定が容易な打込型ルーフドレンです。
熟練者を必要とせず、簡単で確実な施工ができるため、工期の短縮化がはかれます。

1



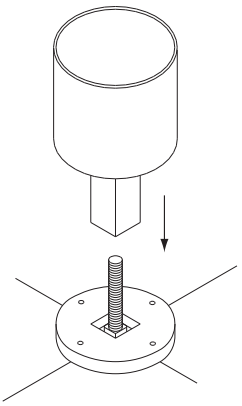
型枠に十字線を引き、十字の中心に10mm程の穴をあけます。
（この穴から糸を垂らせば、階下のルーフドレンとの位置ズレをチェックできます）
位置決めプレートを、図の位置で十字線の中心と合わせ釘で打ちつけて固定します。

2



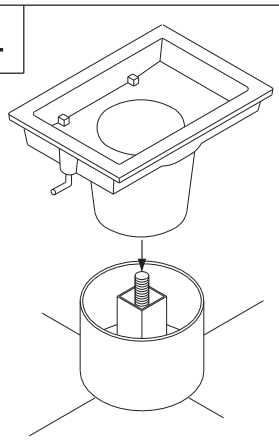
長ネジを位置決めプレートにねじ込みます。

3



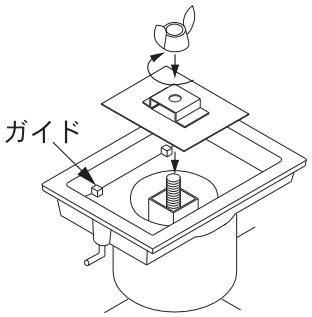
ズレ止めパイプを位置決めプレートの凹部に差し込み、スペーサーを置きます。

4



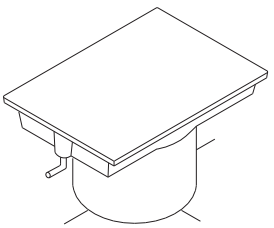
スペーサーにルーフドレン本体を置きます。

5



ルーフドレン本体のガイドに従って固定プレートをはめ込み、蝶ナットで固定します。

6



養生シートをルーフドレン本体に貼り付けます。
養生シートは、コンクリート硬化後に端からテープ部も一緒にゆっくりとはがしてください。

カネソウ株式会社